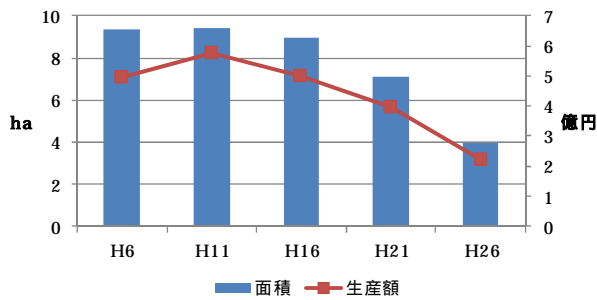


現 状

1. 生産規模

生産額・面積の推移



農業及び水産業生産額実績

- ・平成26年の作付面積は395aで、生産額は2.3億円で、平成26年2月の雪害により減少している。
- ・笛吹市御坂町を中心に産地が形成されている。

2. 生産者の取り組み

- ・輸入切り花の増加により国産品の需要が低迷しており、後継者が就農している経営体がある一方、規模の縮小や他品目への転換などの動きもある。
- ・トレンドに合う品種を生産していくため、新品種の検討を行っている。

3. 県の取り組み

- ・平成24年から燃油価格高騰緊急対策事業を導入し省エネ対策について支援を行った。

課 題		対 策			
<p>1【生産】</p> <p>1 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃油や電気の使用量低減に向けた省エネ技術の検討や夏期の高温対策や良品生産技術の導入が必要である。 <p>1 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年多くの新品種が発表されているが、新品種の技術情報等が少ないため、有望な新品種を導入できない。 <p>2【販売】</p> <p>2 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有利販売に向けて、産地情報や品種特性、管理方法などの商品情報を消費者や小売店に提供する必要がある。 <p>2 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸入量増加の影響で価格の低迷が続いていることから、新たな販路の開拓が必要である。 ・新たな商品作りや販売促進活動を支援する必要がある。 		<p>1 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電熱線を株元に設置し暖房コストを削減する局所暖房などの新技術について情報提供を行う。 ・現在導入されている、ヒートポンプを利用した夏期冷房技術に加え、ドライミストによる冷房技術及びCO₂施用体系の改善による良品生産技術の普及を図る。 <p>1 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新品種に関する技術研修会や情報交換会を開催し、情報の共有化を図り、新品種導入を支援する。 <p>2 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場や小売店等に効果的に売り込むため、産地や商品の情報を伝える販売促進資材の活用やホームページ等での情報発信を支援する。 <p>2 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路拡大に向け、生産者グループが行う商談会や異業種との交流を支援する。 ・花束や花かごなどの付加価値を高めた商品作りや販売促進活動を支援する。 			
対策に向けたスケジュール	H28	H29	H30	H31	
1 -	情報提供・技術普及	→	→	→	→
-	情報共有	→	→	→	→
2 -	情報発信支援	→	→	→	→
-	販売促進支援	→	→	→	→